

新年を迎えられ、皆様はいかがお過ごしでしょうか。さて、今月のFC通信では、**生物多様性**について取り上げました。実は、今年はこの言葉を耳にする機会が多くないそうなのです。もちろんファンクラブの活動にもたいへん関係があります。

生物多様性って何ですか？

生態系の多様性

森林、里地里山、河川、湿原、干潟、サンゴ礁などいろいろなタイプの自然があります。



湿原

種の多様性

動植物から細菌などの微生物にいたるまで、いろいろな生きものがいます。



吸蜜するタマアゲハ

遺伝子の多様性

同じ種でも異なる遺伝子を持つことにより、形や模様、生態などに多様な個性があります。



アサリ

地球上の生きものは、様々な環境に適応して進化し、3,000万種ともいわれる多様な生きものが生まれました。

多様性には、上に示すように「生態系」、「種」、「遺伝子」の3つタイプがあります。

そして、生物多様性のたくさんの恵みによって、私たち人間を含む生きものの「いのち」と「暮らし」が支えられています。

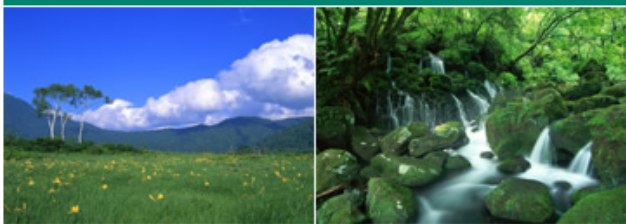
↑ 貝殻の色や模様は遺伝子の違いによると考えられています。



京浜の森ロゴマーク

「生物多様性の恵み」とは、つぎのようなものです。

すべての生命の存立基盤



- 酸素の供給
- 気温・湿度の調節
- 水や栄養塩の循環
- 豊かな土壌

暮らしの基盤



- 食べ物
 - 木材
 - 医薬品
 - 品種改良
- バイオミクチャー（生きものの形態や機能をまねて技術開発に応用）

豊かな文化の根源



- 地域性豊かな文化
- 自然と共生してきた知恵と伝統

自然に守られる私たちの暮らし



- マングローブやサンゴ礁による津波の軽減
- 山地災害、土壌流出の軽減

次回は、「生物多様性に迫る危機」についてお伝えします。

（写真、文章は環境省のホームページから転載しています。）

【シリーズ】 トンボみち の 仲間たち

昨年12月19日のファンクラブです。
トンボ池に氷が張りましたヨ～。



これからの活動予定で～す。

次回：1月23日(土) 8時～10時

次々回：2月27日(土) 8時～10時

雨天中止、事前申し込み不要、自由参加です。

発行者：トンボみちファンクラブ

事務局：〒230-8611 横浜市鶴見区末広町2-1

JFEエンジニアリング(株)鶴見事業所 施設管理部

Tel045-505-7447、Fax045-505-7409